

31年度予算が 成立しました

基本目標ごとの新規事業、投資的事業など

31年度に予定している主要な事業を、東久留米市第4次長期総合計画・後期基本計画の基本目標ごとに記載しています。
※区分欄の「重点」は重点施策事業、「新規」は新規事業、「拡大」は拡大事業、「継続」は継続事業です。

1 計画を推進していくために

区分	事業名
重点継続	長期総合計画策定事業
新規	スポーツ健康都市宣言起草委員会運営事業
重点新規	財政健全経営計画検討会議運営事業
重点新規	住民情報システム共同利用事業(自治体クラウド導入支援業務)
重点継続	公共施設マネジメントの推進

2 にぎわいと活力あふれるまち

区分	事業名
継続	農地の創出・再生支援事業
新規	観光マップ作成事業
新規	西部地域センター2階等改修事業
新規	西部地域センターエレベーター改修事業

3 住みやすさを感じるまち

区分	事業名
継続	公園施設長寿命化対策事業
重点新規	都市計画マスタープラン改定事業
重点新規	デマンド型交通運行事業
重点継続	無電柱化推進事業
重点継続	都市計画道路東3・4・5号線整備事業
重点継続	都市計画道路東3・4・20号線整備事業
重点継続	都市計画道路東3・4・13号線及び東3・4・21号線整備事業
重点継続	市道210号線整備事業
継続	市道207号線整備事業
拡大	駅昇降施設広告看板等設置事業
重点継続	自転車等駐車場整備事業
継続	道路舗装補修等事業
継続	橋梁長寿命化事業
継続	特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進助成事業
拡大	木造住宅耐震助成事業

4 健康で幸せにすごせるまち

区分	事業名
新規	野火止地区センター空調機器改修工事
新規	地区センター(複合館)和室用備品整備事業
新規	さいわい福祉センターエレベーター改修工事
新規	介護人材育成研修事業
新規	新生児聴覚検査事業
継続	自殺対策計画策定事業

5 子どもの未来と文化をはぐくむまち

区分	事業名
重点継続	東久留米市子ども・子育て支援事業計画策定事業
拡大	障害児巡回相談謝金(認定こども園、地域型保育施設)
重点拡大	私立保育園保育運営費(管内)(私立保育園1園の新規開園)
新規	さいわい保育園解体工事に係る設計委託及び設備移設
重点拡大	学童保育所管理運営事業
新規	子供食堂推進事業補助金
新規	未婚のひとり親への臨時・特別給付金
継続	第二小学校東校舎棟大規模改修事業
新規	第五小学校給食配膳室他整備事業
新規	第六小学校北校舎棟東側他中規模改修事業(実施設計)
新規	第七小学校水飲栓直結給水化事業
新規	第九小学校北校舎棟中規模改修事業(実施設計)
新規	第十小学校トイレ改修事業(実施設計)
新規	市立小・中学校体育館トイレ洋式化事業
継続	久留米中学校コンピュータ室移転及び既存建物解体事業
継続	大門中学校校舎棟西側他大規模改修事業
継続	東中学校東校舎棟中規模改修事業(東側他改修工事、西側他実施設計)
継続	下里中学校北校舎棟大規模改修事業(実施設計)
拡大	通学路防犯カメラ設置事業
新規	学校再編成事業
拡大	学力パワーアップサポート事業(旧学力向上支援事業)
拡大	スクール・サポート・スタッフ配置事業
新規	教員出退勤管理機器・学校自動音声応答装置導入事業
重点継続	生涯学習センタートイレ改修事業
継続	文化財資料集出版事業「東久留米市歴史ライブラリー2」
重点継続	オリンピック・パラリンピック機運醸成事業
重点新規	パラスポーツ振興事業
重点継続	(仮称)上の原屋外運動施設整備事業
新規	スポーツセンター雑用水加圧給水装置更新工事
重点新規	中央図書館大規模改修事業(実施設計)

6 地球環境にやさしいまち

区分	事業名
新規	庁舎省エネ設備等導入事業(照明LED化)
新規	向山緑地若返り事業
継続	公園灯LED化事業

7 その他事業(個別施策・個別評価事務事業等)

区分	事業名
新規	本会議場映像音響設備更新事業
新規	東久留米市議会議員選挙
新規	参議院議員選挙

第1回市議会定例会において31年度予算が審議されました。一般会計予算、特別会計予算は原案の通り可決され、成立しました。

一般会計予算は、総額で422億円(前年度比9億9400万円、2.3%の減)となりました。主な減少要因は、計画していた待機児童解消策が一段落して私立保育施設の整備を補助する経費が減少したこと、上の原地区のまちづくりに関連した事業が完了したことなどが挙げられます。

一般会計に特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業)を合わせた総額では、696億5848万4千円(前年度比6億9761万5千円、1.0%の減)となりました。

詳しくは財政課☎470・7706へ。

一般会計・歳入

歳入の根幹である市税は、売上げ本数の減による市たばこ税の減少が見込まれますが、納税義務者数の増加などによる個人市民税の増加や、固定資産税、都市計画税の増加などにより、市税全体で169億9208万7千円(前年度比3億1300万9千円、1.9%の増)と見込んでいます。

※当初予算成立後に、プレミアム付商品券事業についての一般会計補正予算(第1号)が成立しています。これにより、補正後の一般会計予算総額は424億3184万7千円となりました。

なお、「平成31年度東久留米市の予算(わかりやすい版)」を5月1日(祝)から市ホームページに掲載します。

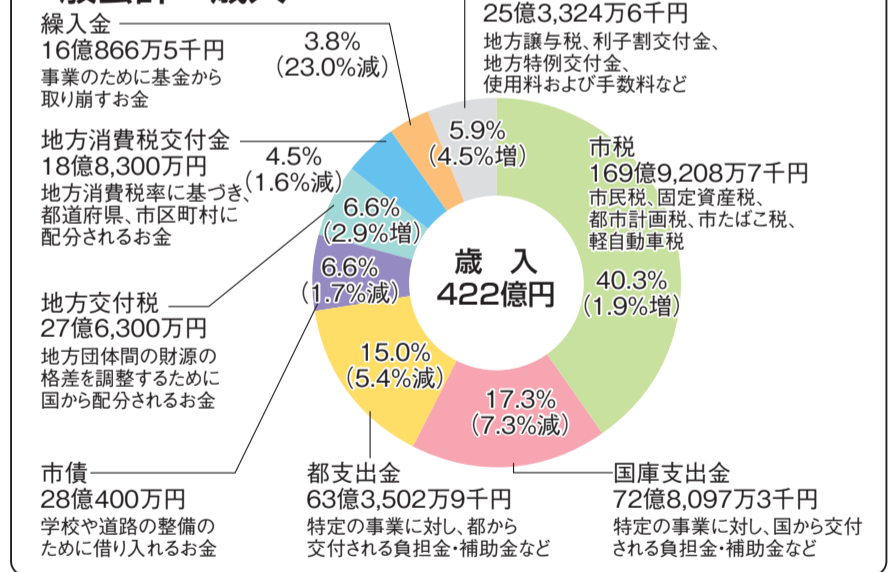
一般会計・歳出

31年度の重点施策として、「行財政改革の推進」「生活の快適性を支えるまちづくり」「子どもが健やかに生まれ育つことへの支援」「生涯学習の推進」を掲げ、地域公共交通の充実に向けた、デマンド型交通運行事業や小・中学校体育館および生涯学習センターなどのトイレ改修事業などについて、優先的に採択し、予算を措置しました。

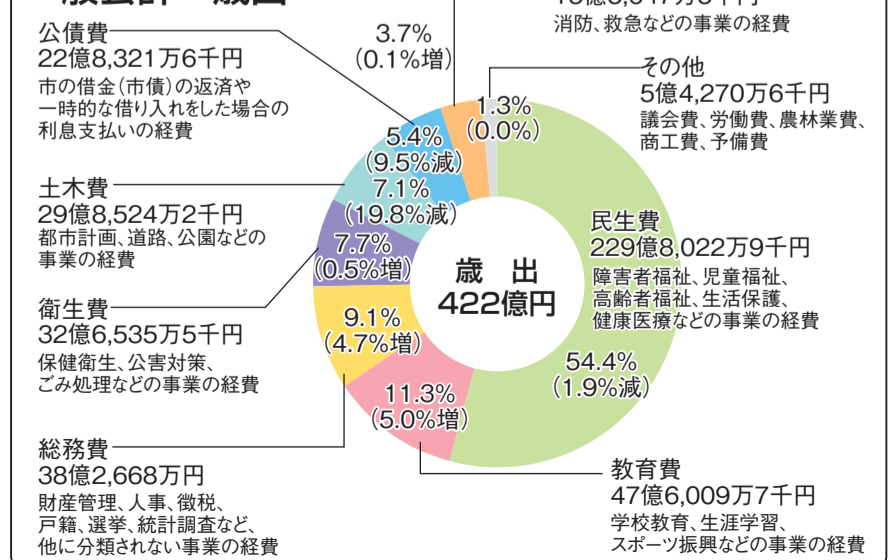
31年度東久留米市当初予算

会計	31年度	30年度	増減率
一般会計	422億円	431億9,400万円	△2.3%
国民健康保険特別会計	123億7,054万円	124億7,549万4千円	△0.8%
後期高齢者医療特別会計	31億8,672万4千円	30億2,596万5千円	5.3%
介護保険特別会計	90億6,328万5千円	87億5,828万5千円	3.5%
下水道事業特別会計	28億3,793万5千円	29億235万5千円	△2.2%
合計	696億5,848万4千円	703億5,609万9千円	△1.0%

一般会計・歳入



一般会計・歳出



※各項目に含まれる職員人件費の合計…49億5,058万4千円(前年度比1.4%増)。

《今号の主な内容》

- ・木造住宅の耐震診断・耐震改修の費用の一部を助成しています 2面
- ・31年度国民健康保険税(国保税)の税率などを改定しました 3面
- ・31年度における固定資産税・都市計画税のあらまし 4面
- ・上の原地区のまちづくりが進んでいます 6面
- ・国民健康保険温泉センターの割付利用権を配布しています 7面
- ・ゴールデンウィーク中の市役所窓口・施設の業務日程 11面
- ・ゴールデンウィーク中の開院医療機関・開局薬局 12面